

## アリスト外語学院自己点検・評価

(教育水準の向上及び日本語教育機関としての目的を達成するため)

自己点検・評価 実施日 令和 4 年 3 月 30 日  
 参加者 理事長 事務職員 3名 教員 3名

### 評価方法

- ・A: 「達成されている」あるいは「適合している」項目。
- ・B: 「一部未達成」であるが、1年を目途に達成あるいは適合が確実な項目。
- ・C: 「未達成」あるいは「適合していない」項目。

1. 教育の理念・目標	A	B	C
① 日本語教育機関の理念、目的、目標や育成する人材が明確となっているか	●	○	○
② その内容が社会のニーズに合致しているか。	●	○	○
2. 機関運営	A	B	C
① 日本語教育機関の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか。	●	○	○
② 組織運営や人事財務管理に関する規程、意思決定システム、コンプライアンス体制が整備されているか。	●	○	○
3. 教育活動	A	B	C
① 教育課程が体系的に編成されているか。	●	○	○
② 生徒が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか。	●	○	○
③ 成績評価や終了の判定基準は明確になっているか。また適切に運用されているか。	●	○	○
④ 教員に質の向上のための取組が行われているか。	●	○	○
⑤ 教育課程の改善のための取組が行われているか。	●	○	○
4. 学修成果	A	B	C
① 生徒の日本語能力の向上が図られているか。	●	○	○

② 生徒の日本語能力が機関が定める到達目標に達しているか。	●	○	○
③ 生徒の進路を適切に把握しているか。	●	○	○
<b>5. 生徒支援</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 学習相談、進路に対する支援体制が整備されているか。	●	○	○
② 健康管理、生活指導などへの支援体制が整備されているか。	●	○	○
③ 防災や緊急時における体制が整備されているか。	●	○	○
<b>6. 教育環境</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 施設、設備が十分かつ安全に整備されているか。	●	○	○
② 教材は適切か、学習効率を高めるための環境整備がされているか。	●	○	○
<b>7. 入学者の募集</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 募集活動は適切に行われているか。	○	●	○
② その際に日本語教育機関の情報が正確に伝えられているか。	●	○	○
③ 資格外活動について正確に伝えられているか。	●	○	○
④ 授業料は適切か。	●	○	○
<b>8. 財務</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 中長期的に財務基盤は安定しているか。	●	○	○
② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	○	●	○
③ 会計監査は適切に行われているか。	●	○	○
④ 財務情報の公開の体制はできているか。	●	○	○
<b>9. 法令遵守</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営が行われているか。	●	○	○

② 個人情報の保護の取組が行われているか。	●	○	○
③ 自己点検の実施と改善及び公開が適切に行われているか。	●	○	○
<b>10. 地 域 貢 献、社 会 貢 献</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
① 日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献生徒のボランティア活動への支援、公開講座等の実施などの取組を行っているか。	○	●	○